

する観点から、諸外国の補綴物に関する情報や国内外の歯科補綴物の品質管理に関する情報を収集し、具体的な提言を行う研究を優先的に採択する。

(エ) 医療の質と安全性の向上のためのシミュレーターに関する研究 (22211601)

近年、シミュレーターを備えたラボセンターを設置し医療従事者の手技の安全性を高める訓練を行う施設が設置されている。これらの施設の実態を把握しシミュレーター教育のアウトカムを評価することにより、効果的なシミュレーター教育の在り方について提言を行う研究を優先的に採択する。

(オ) アラーム機能を備えた医療機器の適正使用に関する研究 (22211701)

心電図モニター等のアラーム機能を備えた医療機器が普及し、ハイケアユニットから療養病床に至るまで広く使用されている。一方で、アラーム作動時に適切な対応が取られない状況において、医療事故が発生している状況が報告されている。アラーム機能を備えた医療機器の使用方法を、アラームを感知できる環境の整備(職員の適切な配置を含む)の観点から評価し、医療事故を未然に防ぐための具体的な提言を行う研究を優先的に採択する。

(カ) 医療事故等の情報を効果的に活用するための研究 (22211801)

医療事故やヒヤリハット報告事例の収集については、日本医療機能評価機構または各医療機関において積極的な取組が進んでいる。しかし蓄積された情報を再発防止のために、効果的に利用するための具体的な方法が開発されていない。本研究では、収集された事故情報等を再発防止のために効果的に利用するための具体的な方法の開発を行う研究を優先的に選択する。

(キ) 医療安全管理体制の整備に関する研究 (22211901)

平成18年の診療報酬の改定により、医療安全対策加算が入院基本料等加算となり、医療安全管理体制の整備が進められてきた。算定病院の医療安全管理の実態を調査し、今後重点的に評価すべき項目や課題について評価・提言を行う研究を優先的に選択する。

(ク) 無過失補償制度に関する研究 (22212001)

産科領域における無過失補償制度の運用が平成21年より開始されているところである。本研究では、産科無過失補償制度の運用状況を踏まえ、産科領域の無過失補償制度を検証し、他領域の無過失補償に関する提言を行う研究を優先的に採択する。

(ケ) 医療事故にかかわった医療従事者の支援体制に関する研究 (22212101)

医療事故が発生した場合、患者と患者家族のみならず、事故に関わった医療従事者も心理的なダメージを受けることが多い。本研究では、医療事故にかかわった医療従事者の支援の具体方策及び支援体制について提言を行う研究を優先的に採択する。

② 歯科診療における院内感染対策に関する研究 (22212201)

歯科医療における院内感染防止システムを構築するための客観的な評価指標及び基準を開発し、その有効性を病院歯科及び一般歯科において検証し、具体的な提言を行う研究を優先的に採択する。

③ 医療放射線の安全確保と有効利用に関する研究 (22212301)